

////////////////////

FLEXIBLE SPECIMEN HOLDER (フレキシブル試料板) により人間工学と再現性を向上

Flexible specimen holder (フレキシブル試料板) は、クランプなしで特殊形状の試料を固定できる、市場で唯一の試料板です。Tegramin-25/-30 とLaboForce-100 試料回転ヘッドと組み合わせることで、手動研磨・琢磨ソリューションを半自動研磨にアップグレードできます。その結果、より安全で迅速な工程と、極めて高い再現性というメリットが得られます。

- ✓ **最新の半自動ソリューション** にアップグレードすることで再現性を向上
- ✓ **手首、肘、肩への負担を軽減し、健康と安全性を向上**
- ✓ **特殊形状の試料に適した高速なクランプフリーソリューション**で スループットと効率性を向上
- ✓ **高効率の研磨作業面による処理時間の短縮**

処理時間を最大

40%

短縮



Flexible specimen holder (フレキシブル試料板) で作業工程をアップグレード

半自動ヘステップアップ

クランピングは時間がかかるため、多くのラボでは、試料 (特に特殊形状の試料) の準備を手作業で行っています。Flexible specimen holder (フレキシブル試料板) を使用することで、これらの試料をクランプせずに研磨できるようになります。これにより、クランプフリー工程の速度と半自動ソリューションの再現性の利点を組み合わせることができます。

高効率の研磨で処理時間を最大 40% 短縮

Flexible specimen holder (フレキシブル試料板) で、SiC-研磨紙を MD 作業面に置き換えることもできます (作業面の効率性の向上)。その結果、処理時間を最大 40% 短縮することができます*。

MD 作業面でリソースを節約

50個のSiCフォイルまたはSiC 研磨紙を1枚のMD-Alto で置き換えることができます。これにより、消耗品の消費量が大幅に削減され、コストと廃棄物の削減につながります。

再現性の改善

手動研磨と琢磨で、すべての試料に適切な角度で同量の圧力を加えることは困難です。経験豊富な技術者であっても、毎回一貫した結果を得ることは困難です。Flexible specimen holder (フレキシブル試料板) を使用することで、試料は試料回転ヘッドにより固定されます。つまり、工程全体で全ての試料に圧力が均等に加わり、結果の再現性が向上します。

技術者向けにさらに向上された人間工学

手動の研磨と琢磨は、作業者の手首、肘、肩に負担をかける可能性があります。Flexible specimen holder (フレキシブル試料板) を使用することで、様々な試料を手で取り付けずに研磨および琢磨することができ、研磨・琢磨工程での人間工学を大幅に改善することができます。



仕組みについて

Flexible specimen holder (フレキシブル試料板) は、形状に関わらず、最大100 x 100 x 20 mm (3.9" x 3.9" x 0.8") のほぼすべての試料を固定できます。1つまたは複数の試料を試料製作作業面に置き、試料移動板を下げるだけで使用できます。Flexible specimen holder (フレキシブル試料板) のスプリング式ピンは、試料作製時に試料をしっかりと固定します。研磨後、試料を取り出すには、試料回転ヘッドを持ち上げます。

アップグレード方法

Flexible specimen holder (フレキシブル試料板) は、Tegramin-25 と Tegramin-30 装置および LaboForce-100 の試料回転ヘッドと連動します。お客様の地域のストルアス代理店にご連絡ください

* SiC-研磨紙を使用した手動工程と溶接継手で MD 作業面による半自動プロセスを使用した時 (75 mm x 25 mm) の比較。SiC- 研磨紙を使用した手動工程では約 18 分、MD 作業面を使用した半自動ソリューションでは約 11 分 かかります。

Struers.com/GP-accessoriesで詳細をご覧ください